

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月31日

上場会社名 株式会社KSK 上場取引所 東
 コード番号 9687 URL <https://www.ksk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松岡 洋一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 川辺 恭輔 TEL 042-378-1100
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	6,095	10.0	845	358.0	876	325.5	642	335.7
2025年3月期第1四半期	5,543	8.3	184	△49.3	205	△46.1	147	△46.2

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 695百万円 (289.1%) 2025年3月期第1四半期 178百万円 (△46.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	106.10	103.85
2025年3月期第1四半期	24.65	23.95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	21,978	16,668	75.0
2025年3月期	22,944	16,719	72.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 16,475百万円 2025年3月期 16,525百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	124.00	124.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	163.00	163.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,400	7.6	2,620	8.3	2,700	7.7	1,970	5.9	325.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	7,636,368株	2025年3月期	7,636,368株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,583,448株	2025年3月期	1,585,418株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	6,051,527株	2025年3月期1Q	5,977,830株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況.....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用環境や賃金引上げ等の所得環境が改善する状況下にインバウンド需要が引き続き旺盛であることも相まって緩やかな回復基調にあります。一方、資材高騰や供給不足による物価上昇に伴い、実質賃金低下の状況が続いており、国内消費は足踏み状態となっております。また、世界的には、混迷が続くウクライナ・中東情勢の長期化や、東アジアの地政学リスクの高まりに加え、欧州諸国等、主要国における少数与党による不安定な政権運営が経済の不確実性を一段と高めています。さらに、米国の関税措置をはじめとした保護主義的な経済政策や外交姿勢が世界経済に及ぼす影響等、景気の先行きは依然として不透明かつ流動的な状況が続くものと思われま

す。当社グループが属する情報サービス産業界におきましては、DX（デジタル・トランスフォーメーション）に関わる、IoTやクラウドコンピューティング、生成AI関連市場等の成長分野への投資が引き続き活発であることに加え、ハードウェアとソフトウェアの融合が加速しており、システム全体の最適化を志向する動きが強まっています。一方、サイバーセキュリティ対策の強化、個人情報保護規制への対応等、事業環境の複雑化が進んでいます。

このような変化が激しく、不確実性が高まる市場におきまして、技術の知識と経験を兼ね備えた人材を確保すべく、報酬水準の見直し、就労環境の改善等、人的資本投資の拡充を進めております。また、2026年度を最終年度とする3か年の中期経営計画「Blue Wind Chapter II」におきましても、「事業の強靱化」「SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）への取組み」「人と組織の強靱化」を重点課題とし、市場に柔軟かつ的確に対応できる人材の育成に向けた成長投資を積極的に行っております。さらに、持続的な事業発展には欠かせない新卒社員等の採用活動につきましても引き続き積極的に推進しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は6,095百万円で前年同期比552百万円（前年同期比10.0%増）の増収となりました。利益面では、契約単価の見直しによる収益改善や、成長分野へのシフト等が進んでおります。一方、売上原価等の費用面におきまして、定期昇給に加えベースアップによる給与水準の引き上げを3期連続で実施したこと等のコストアップに対し、前第1四半期連結累計期間には50周年記念一時金が243百万円発生していたことの反動から、営業利益は845百万円で前年同期比661百万円の増加（同358.0%増）となりました。経常利益は876百万円で前年同期比670百万円の増加（同325.5%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は642百万円で前年同期比494百万円の増加（同335.7%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は次のとおりであります。

(イ) システムコア事業

今後成長が期待されるイメージセンサーなどの半導体分野、通信機器部品の機構設計、並びに組込ソフトウェア開発の受注が伸長しております。医療装置の設計開発業務に関しても引き続き堅調に推移していること等から、売上高は1,084百万円（前年同期比8.9%増）、セグメント利益は296百万円（前年同期比39.2%増）となりました。

(ロ) ITソリューション事業

自社開発したパッケージソフトウェアの受注やモバイル関連ビジネスがセグメント収益を牽引しています。その他のシステム開発、モバイルアプリ開発案件も契約条件の改善が進み、堅調に推移していること等から、売上高は1,381百万円（前年同期比9.3%増）、セグメント利益は397百万円（前年同期比45.7%増）となりました。

(ハ) ネットワークサービス事業

ネットワーク新規構築や運用・保守業務、情報セキュリティ関連など、企業や官公庁等の旺盛な需要に対し、受注機会を的確に捉え対応できるよう積極的に人材投資を行っております。その結果、売上高は3,629百万円（前年同期比10.5%増）、セグメント利益は947百万円（前年同期比66.1%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は13,937百万円となり、前連結会計年度末に比べ582百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が619百万円増加した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が773百万円、有価証券が401百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。固定資産は8,040百万円となり、前連結会計年度末に比べ383百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券が334百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は21,978百万円となり、前連結会計年度末に比べ965百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,258百万円となり、前連結会計年度末に比べ921百万円減少いたしました。これは主に、流動負債のその他に含まれる預り金が400百万円増加した一方で、賞与引当金が1,087百万円、未払法人税等が273百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。固定負債は2,051百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円増加いたしました。これは主に、退職給付に係る負債が7百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は5,309百万円となり、前連結会計年度末に比べ914百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は16,668百万円となり、前連結会計年度末に比べ50百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により642百万円、その他有価証券評価差額金が44百万円それぞれ増加した一方で、配当の支払により利益剰余金が750百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年4月30日付「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,323	5,943
受取手形、売掛金及び契約資産	5,403	4,629
有価証券	3,502	3,101
原材料及び貯蔵品	0	0
その他	290	263
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	14,520	13,937
固定資産		
有形固定資産	764	747
無形固定資産	88	85
投資その他の資産		
投資有価証券	6,002	5,668
その他	1,567	1,539
投資その他の資産合計	7,570	7,207
固定資産合計	8,424	8,040
資産合計	22,944	21,978
負債の部		
流動負債		
買掛金	263	208
未払法人税等	527	253
賞与引当金	1,985	897
その他	1,403	1,898
流動負債合計	4,180	3,258
固定負債		
退職給付に係る負債	1,746	1,753
資産除去債務	113	114
その他	184	183
固定負債合計	2,044	2,051
負債合計	6,224	5,309
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,448	1,448
資本剰余金	1,763	1,766
利益剰余金	14,205	14,097
自己株式	△1,112	△1,111
株主資本合計	16,305	16,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	410	455
退職給付に係る調整累計額	△190	△181
その他の包括利益累計額合計	219	273
新株予約権	193	193
純資産合計	16,719	16,668
負債純資産合計	22,944	21,978

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	5,543	6,095
売上原価	4,486	4,453
売上総利益	1,056	1,641
販売費及び一般管理費	871	796
営業利益	184	845
営業外収益		
受取利息	13	18
受取配当金	6	12
その他	1	0
営業外収益合計	21	30
経常利益	205	876
特別損失		
固定資産除却損	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	204	876
法人税等	57	234
四半期純利益	147	642
親会社株主に帰属する四半期純利益	147	642

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	147	642
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62	44
退職給付に係る調整額	△30	8
その他の包括利益合計	31	53
四半期包括利益	178	695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	178	695

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積り実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（2024年4月1日から2024年6月30日まで）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	システムコア事業	ITソリューション事業	ネットワークサービス事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	995	1,263	3,283	5,543
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1	2	3
計	995	1,265	3,285	5,546
セグメント利益	212	272	570	1,056

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,056
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△871
四半期連結損益計算書の営業利益	184

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年6月30日まで）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	システムコア事業	I Tソリューション事業	ネットワークサービス事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,084	1,381	3,629	6,095
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1	2	3
計	1,084	1,382	3,631	6,098
セグメント利益	296	397	947	1,641

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,641
セグメント間取引消去	—
全社費用（注）	△796
四半期連結損益計算書の営業利益	845

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （2024年4月1日から 2024年6月30日まで）	当第1四半期連結累計期間 （2025年4月1日から 2025年6月30日まで）
減価償却費	31百万円	27百万円